

## 9. 実施報告

受託者は、履行した業務内容や進捗状況等を月ごとに業務報告書としてまとめ、翌月の10日までに本市に提出することとする。

## 10. 委託料の請求及び支払い

本市は受託者から適正な請求書を受理した日から30日以内に委託料を支払うものとする。なお、4(2)の成果連動型による上乗せ料率の適用がある場合でも、最低料率で各月の支払いを行い、委託料率の上乗せにより生じた差額は令和8年3月分の委託料に含めて支払うものとする。また、本市は必要があると認めるときは、受託者に対して委託業務の履行状況その他必要な事項について、報告を求め、検査することができる。

## 11. 秘密の保持

受託者は、本業務の履行にあたり個人情報情報の漏洩を防止するため、必要な措置を講じること。また、受託者は、本業務の履行にあたり知り得た情報を本業務の目的以外に使用してはならない。本業務の履行期間が満了した後も同様とする。

## 12. 損害賠償

受託者は、本業務の履行に際して発生した損害（第三者に与えた損害を含む）について、賠償の責任を負うこととする。ただし、第三者の責めに帰する事由により生じたものについては、この限りではない。

## 13. その他

- (1) 委託業務の遂行にあたっては、各種関係法令等の内容を遵守するほか、本市と十分に協議を行い、本市の意見や要望を取り入れながら実施すること。なお、国や本市が定める基準が改訂された際は、それに適合するよう、迅速かつ柔軟な対応を行うこと。
- (2) 良好な成果が認められた場合は、次年度以降の契約継続について協議を行うものとする。
- (3) 契約期間満了等に伴い本業務の受託者が変更となる場合、次期契約期間の開始に間に合うよう、受託者は本業務の引継ぎに関する引継書を作成し、本市と次期受託者に対し、説明を行うとともに、業務が円滑に引き継がれるよう、誠実に対応すること。
- (4) 本業務を実施するにあたり、本仕様書に明記されていない事項であっても、技術上当然と認められる事項については、受託者の責任において補填し作業するものとする。
- (5) 受託者は、本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難しい事由が生じたときは、本市と速やかに協議し、その指示に従うこと。
- (6) その他仕様書に定めのない事項については、本市と受託者で協議のうえ決定する。

# 別紙

## 重点的に対策すべき課題

- ・R5年度、R6年度ともに魚沼産コシヒカリの在庫が不足がちとなり機会損失が生まれた。
- ・魚沼産コシヒカリが寄附額の80%程度を占めており、米以外の返礼品にてこ入れが必要。
- ・体験型返礼品など、本市と寄附者との直接的な交流を生むスキームに乏しい。
- ・現地決済型ふるさと納税や後から選べる返礼品など、「手法」にも開拓の余地がある。

## 小千谷市の特徴、魅力 ※キーワードの羅列

### ◇イベント

おぢや風船一揆 (熱気球)	闘牛 (牛の角突き)	おぢやまつり (からくり万灯)	片貝まつり (四尺玉)
------------------	---------------	--------------------	----------------

### ◇自然・施設

山本山(菜の花・ひまわり・そば畑、雲海、鷹の渡り)	おぢゃ〜る	クライנגアルテン	
ホントカ。	錦鯉の里	時水城山 馬場清水	バレルサウナ
JR 信濃川発電所	常盤橋錦鯉鑑賞池	そなえ館	サンプラザ

### ◇産業

鉄工電子製造業	食品製造業	錦鯉	小千谷縮(雪さらし)	花火(オーダー可)
---------	-------	----	------------	-----------

### ◇食

魚沼産コシヒカリ	棚田米	日本酒	米菓
クラフトビール	スイカ	メロン	カリフラワー
へぎそば	ラーメン	クレープ	

### ◇歴史

小千谷談判	河井継之助	慈眼寺	東忠
中越大震災	日本初の公立小学校	朝日山古戦場	絵紙(浮世絵)
魚沼神社	西脇邸	木喰観音	戊辰戦争

### ◇施策

みんなの一步で、未来づくり大作戦	起業家育成事業「BALLOON(バルーン)」
テクノ小千谷名匠塾 おぢやしごと未来塾	ライドシェア ぽっぷわーく

## 小千谷市からのメッセージ

**「小千谷市が変わり始めています！一緒に未来をつくりましょう！」**

この度は、本業務に係る提案についてご検討いただきましてありがとうございます。

昨年、本市は市制施行70周年、中越大震災から20年の節目を迎えました。

一方で、残念ながら「消滅可能性自治体」にリストアップされ、今後の存続に向けた、持続可能なまちづくりの実現が急務となっています。

この危機を克服するために、昨年から様々なチャレンジをはじめました。

自然豊かな本市の象徴である山本山においては、「天空のひまわり畑」が咲き誇り、「オヂヤホテル」が希望の明かりを灯し、その光景を見るために多くの方が現地を訪れました。

9月には、「ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。」がオープンし、あっという間に10万人もの方から来館いただきました。

初めて開催された「棚田米コンテスト」には、自慢のお米77点ものエントリーがありました。

起業家育成支援事業「BALLOON」では、起業を志す方に向けて、成功するために必要なスキルと機会を提供しています。

新しいまちづくりプロジェクト「みんなの一步で、未来づくり大作戦」では、市民と一緒に小千谷の未来づくりに挑戦しています。

様々な取組みをとおして、小千谷市は変わり始めています。

変革の最中にある本市のまちづくりに関心を持つとともに、「ふるさと納税をとおして、小千谷市を元気にする」。そんな意欲ある事業者様からご提案をいただけると大変嬉しく思います。